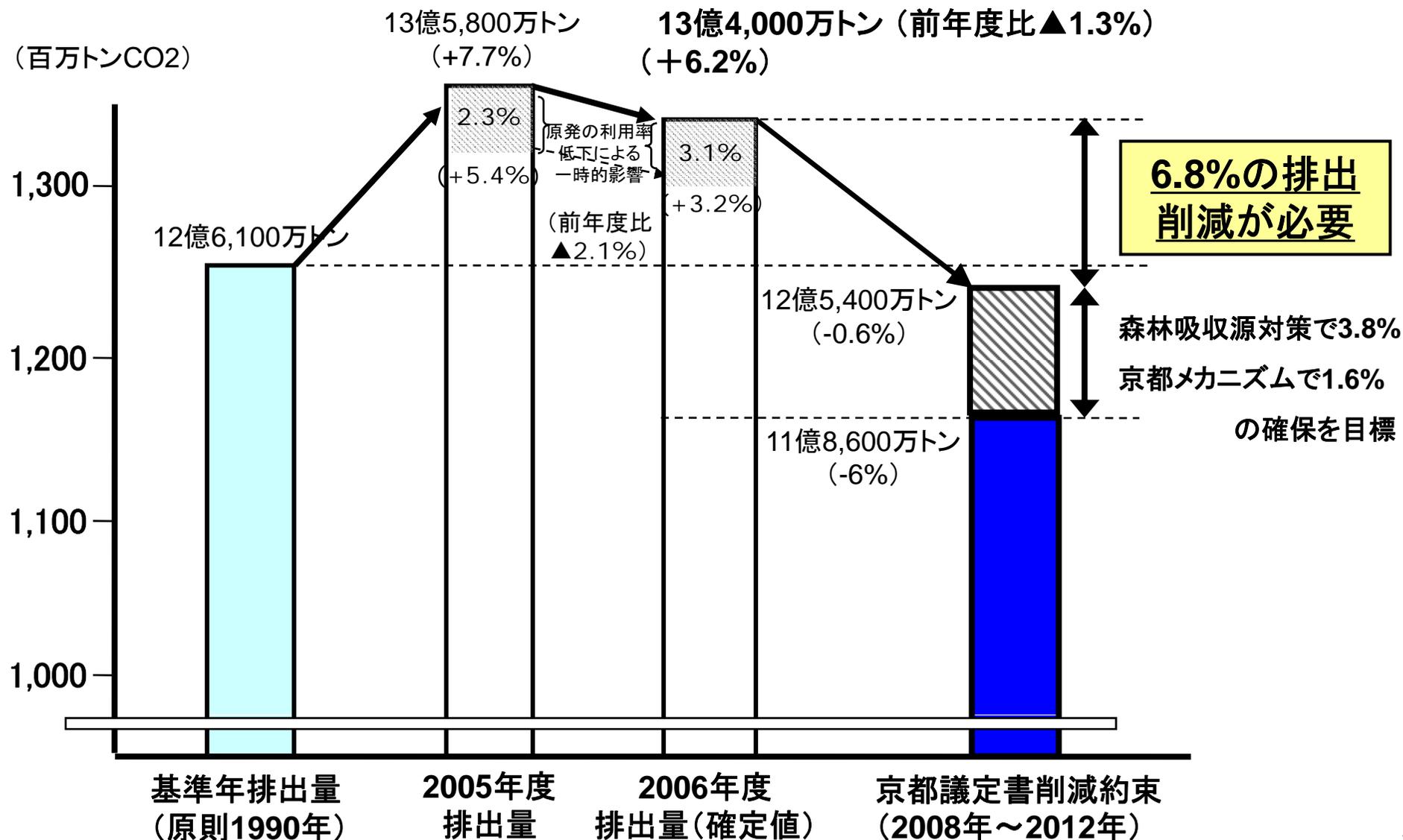




2006年度温室効果ガス排出量 (確報値)について

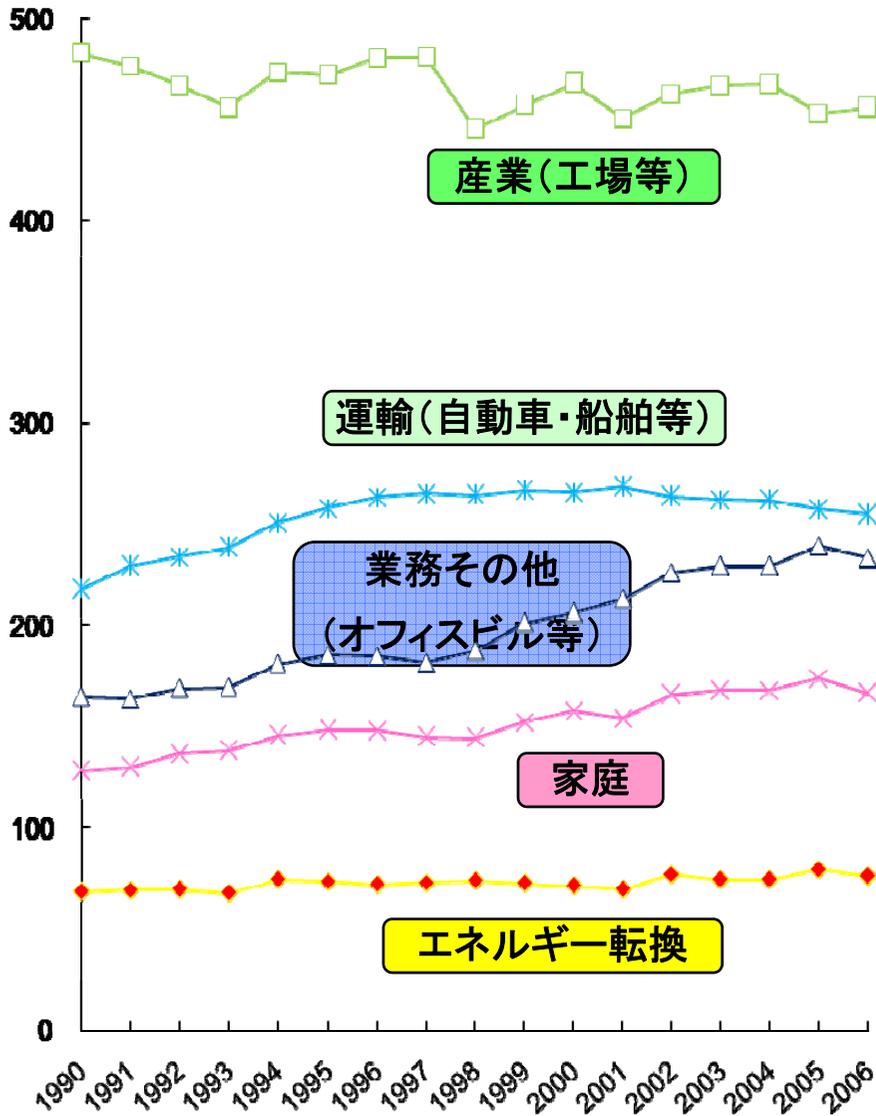
我が国の温室効果ガス排出量

2006年度における我が国の排出量は、基準年比6.2%上回っており、議定書の6%削減約束の達成には、6.8%の排出削減が必要。



部門別エネルギー起源二酸化炭素排出量の推移と2010年目標

単位:百万トンCO₂



単位:百万トンCO₂

1990年度	増減率	2006年度 (確定値)	目標までの削減率	2010年度目安 (※) としての目標
482	-4.6% ↘	460	-6.7%~ -7.6% ↘	424~428
217	+16.7% ↗	254	-4.8%~ 6.4% ↘	240~243
164	+39.5% ↗	229	-11.6% ~13.0% ↘	208~210
127	+30.0% ↗	166	-19.1% ~21.5% ↘	138~141
68	+13.9% ↗	77	-16.2% ↘	66

(※) 排出量の目安としては対策が想定される最大の効果を上げた場合と、想定される最小の場合を設けている。当然ながら対策効果が最大となる場合を目指すものであるが、最小の場合でも京都議定書の目標を達成できるよう目安を設けている。

排出量の内訳：排出形態別と管理主体別（2006年）

